

「化成品事業」の譲渡について

平成18年9月12日
三ツ星ベルト株式会社

三ツ星ベルト株式会社は、自動車内装・外装部品を製造・販売する三ツ星ベルト化成株式会社(当社 100%出資子会社)の株式全部をInternational Automotive Components Group Japan, LLC (IACグループジャパン、米国デラウェア州)へ譲渡することいたしました。株式譲渡に伴い社名を三ツ星化成株式会社(予定)と改め、事業の一層の拡大を図ります。

自動車メーカー各社の海外生産シフトが加速するなか、当社のベルト事業は早くから海外工場の展開に積極的に取り組み、各自動車メーカーへの最適供給を図るとともに、OA機器や一般産業用ベルトの生産も海外で行い、幅広い市場確保を図ってまいりました。

一方、化成品事業においては、100%自動車メーカー向けで、特にインストルメントパネル等は生産効率の関係もあり、国内だけの工場展開に留まっています。

自動車業界では世界的な競争が激化する一方、さらなる安全・環境技術への市場の要求に伴い、新しい技術開発のスピード化が不可欠となっております。自動車メーカーの要求には部品メーカーの高い技術力が重要な位置付けとなっており、特に日系自動車メーカーから製品開発力や品質に高い評価を得ている三ツ星ベルト化成には大きな可能性があり、海外の部品メーカーの生産拠点に当社の技術を提供することで、当社の技術が活かされ、世界の自動車産業の技術レベルの向上に役立てることから、今回の国際化への参加を決定いたしました。

なお、IACグループは世界規模で自動車内装部品事業のグループ化を進め、グローバルで主要な自動車内装部品サプライヤーとなることを目指しています。すでにヨーロッパではInternational Automotive Components Group SaRLを設立し、IAC名のもとにドイツ、イギリス、スウェーデン、ベルギー、オランダ、チェコ、スペインの7カ国に11の生産拠点をもち、近い将来8カ国20拠点となる見込みです。また、南米ブラジルにも生産拠点を有しており、日本では技術の継承を意識して三ツ星の名称を残した三ツ星化成株式会社が国際化への対応を行うこととなりました。

この度のIACグループへの参加により、三ツ星化成株式会社は当社が長年培った自動車内装・外装部品の生産技術を日本の自動車メーカーのみならず世界の自動車メーカーに対してグローバルに展開することが可能となります。本件以降も現在の役員・従業員は変わることなく、引き続き技術開発並びに経営にあたります。

譲渡する子会社の概要(平成18年6月末現在の状況)

- (1) 商 号 三ツ星ベルト化成株式会社
- (2) 事業内容 自動車内装・外装部品の開発、製造、販売
- (3) 設立年月日 平成16年10月1日
- (4) 本店所在地 愛知県小牧市大字西之島字高拍子1818番地
- (5) 代表者 取締役社長 **真下智司**
- (6) 資本金 100百万円
- (7) 従業員数 240人
- (8) 主要取引先 トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車、カルソニックカンセイ、三菱自動車工業等
- (9) 平成17年12月期 売上高 18,593百万円 経常利益 198百万円

(新社名)

三ツ星化成株式会社(予定)

- (本社・名古屋工場) 愛知県小牧市大字西之島字高拍子1818番地 〒485-0077
TEL (0568) 42-5608 FAX (0568) 77-2526
- (東京営業部) 東京都中央区日本橋2丁目3番4号
日本橋プラザビル10階 〒103-0027
TEL (03) 5202-2505 FAX (03) 5202-2525
- (神奈川工場) 神奈川県横須賀市夏島町2873-7 〒237-0061
TEL (046) 865-5321 FAX (046) 866-2179



↑インストルメントパネルなどの運転席まわり



↑センターパネル



↑グローブボックス



↑
↑
コンソールボックス



取扱い製品(自動車内・外装部品)の一例